

2009年10月10日[土]—11月23日[月・祝]

開館時間：午前9時30分～午後5時30分（入館は30分前まで）  
休館日：月曜休館（祝日の場合は開館し、翌日の火曜が休館となります）  
観覧料：一般1300（1100）円／高大生800（600）円／小中生500（300）円  
※（ ）は前売りおよび20名以上の団体、シルバー手帳提示者料金。  
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳提示者とその介護者1名は無料。  
※本展チケットで常設展示もご覧になれます。  
前売券発売場所：ローソンチケット（Lコード：85029）、チケットぴあ（Pコード：688-848）など

主催：福岡市美術館、西日本新聞社、TVQ九州放送  
協力：AIRFRANCE /  
助成：財団法人地域創造、 財団法人福岡文化財団  
後援：財団法人福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道

福岡市美術館  
FUKUOKA ART MUSEUM  
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 電話 092-714-6051 FAX 092-714-6145  
http://www.fukuoka-art-museum.jp/



福岡市美術館開館30周年・福岡市制施行120周年記念  
生誕130年記念

# 富田溪仙展

博多が生んだ日本画の奇才



TOMITA KEISEN: Commemorating the 130th Anniversary of His Birth

《麒麟・鳳凰》(部分) 大正13(1924)年 柳田神社蔵



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



君は数ある色のうちより、  
そこに潜む内在の金色を抜き出し、  
この金色をして夜より黒き滴一滴のうちに  
凝らすべきすべを知っていた。

ポール・クロードル



博多生まれの富田溪仙(1879-1936)は、郷土を代表する日本画家です。京都へ上り、都路華香に師事して初めは伝統的な四条派を学びましたがやがて古今東西の美術や文学、思想を学び、国内外への写生旅行を通じて、伝統的筆法にとらわれない個性的な作風へと至りました。描かれた全てのものが生き生きと流動するかのような境地は横山大観に高く評価され、溪仙は京都に住みながら東京の日本美術院の展覧会に出品するなど異色の作家として大正・昭和期の日本画壇を彩りました。日本画家として名声を得た後も、氏子の依頼により博多の鎮守・櫛田神社への奉納屏風を描いたり、江戸時代の博多の禅僧・仙厓の隠居所だった幻住庵虚白院の復興に尽力するなど、溪仙と郷里との繋がりには深いものでした。

溪仙の作品は、大正後期から昭和初めにかけてフランス大使として来日していた詩人・ポール・クロードルをも魅了しました。クロードルの要請によって描かれ、フランスの美術館に寄贈された《神庫》は二人の交流を記念する作品ですが、本展で80余年ぶりに里帰りいたします。

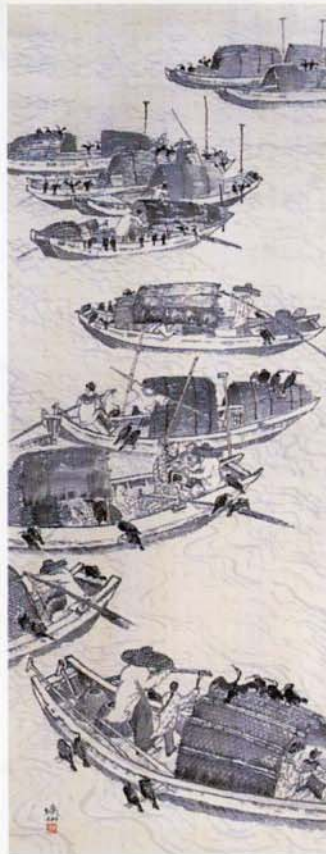
本展では、自由奔放な筆遣いと鮮麗な色彩による溪仙の代表作約120点をご紹介します。クロードルが「内在の金色を抜き出し」と讃えた溪仙の作品は、脱俗の気品を備えながらもどこかユーモラスです。当地では32年ぶりとなる本展が、その魅力を改めて確認する機会となれば幸いです。

次の日程で一部の作品の展示替えを行います。

- 前期：10月10日(土)～11月1日(日)
- 後期：11月3日(火・祝)～11月23日(月・祝)



《神庫》大正15(1926)年 ボンビドー・センター(国立近代美術館)蔵 © Collection Centre Pompidou, Dist. RMN / Bertrand Prévost



《船船》大正元(1912)年 京都国立近代美術館蔵



《蓬萊仙境園》大正10(1921)年 京都国立近代美術館蔵 [後期展示]



《紙園夜桜》大正10(1921)年 横山大観記念館蔵 [前期展示]



《御室の桜》昭和8(1933)年 福岡市美術館蔵 [前期展示]



## 【記念講演会】

会場はいずれも福岡市美術館講堂

[1] 10月24日(土) 午後2時より

「富田溪仙—人と作品」

講師：古川智次氏(福岡大学教授)

[2] 11月7日(土) 午後2時より

「博多のこころと溪仙」

講師：福岡裕爾氏(福岡市博物館学芸員)

※聴講は無料です。聴講ご希望の方は、往復はがき(1枚につき1名様)に住所、氏名、電話番号、聴講希望日(はがき1枚につき1講演会)をお書きのうえ、[〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 福岡市美術館内「富田溪仙展講演会」係]へお申し込みください。(1)は10月16日(金)、(2)は10月30日(金)必着。応募多数の場合は抽選となります。※いただいた個人情報は「富田溪仙展」会期中のイベント以外の目的には使用いたしません。

## 【交通のご案内】

■地下鉄  
・空港線 福岡空港駅から15分、博多駅から10分、天神駅から5分で大濠公園駅下車。3番出口より徒歩10分  
・七隈線 天神南駅から8分で大濠公園駅下車。2番出口より徒歩10分  
■バス  
・博多駅から 博多駅交通センターより[系統番号13・140]で城内美術館東口下車。徒歩3分。または[系統番号12・113・114・200・201・202・203・204]で赤坂3丁目下車。徒歩5分。  
・天神から 協和ビル前より[系統番号13・140]で城内美術館東口下車。徒歩3分。[系統番号12]で赤坂3丁目下車。徒歩5分。  
天神誓園神社・三越前より[系統番号6・7・113・114・200・201・202・203・204・205]で赤坂3丁目下車。徒歩5分。または[系統番号12・113・114・200・201・202・203・204]で赤坂3丁目下車。徒歩5分。または[系統番号6・1]でNHK放送センター入口下車。徒歩3分。



# 福岡市美術館

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 電話 092-714-0051 FAX092-714-6145  
http://www.fukuoka-art-museum.jp/